# 共立　使用法

# 土壌油分検出計

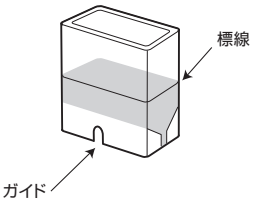
型式　SOA−OIL−A

LED（主波長660nm）による濁度測定・土壌油分検出
Turbidimetry at 660nm with an LED-photometer

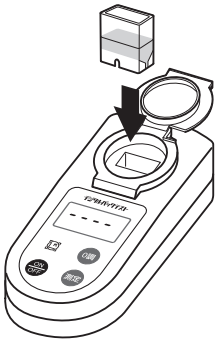
検出範囲　A重油換算　400～5,000 mg/kg（wet weight）
（表示分解能 100 mg/kg）

測定方式　透過光測定法

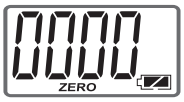
## 測り方



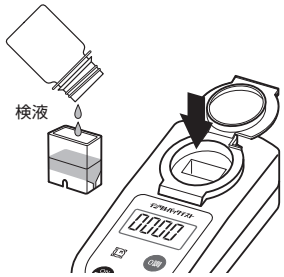

①対照液（土壌油分検出セット R-3試薬）または純水を専用カップの標線（1.5mL）まで入れます。



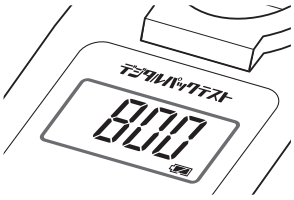
②土壌油分検出計の電源を入れます。専用カップのガイドが手前になるように測定部にセットし、0調ボタンを押します。




③0調整終了後、専用カップを取り出します。




④対照液または純水を捨てて、検液をカップの標線まで入れ、測定部にセットして、測定ボタンを押します。




⑤土壌中の油分の検出値（mg/kg）が表示されます。

## 特 徴

本製品は、土壌油分検出セット（型式 SOA-OIL）によって得られた検液の透過光量を測定し、内蔵検量線から算出した土壌中の油分の検出値（A重油換算、mg/kg 単位）を表示します。

（本製品は、試薬による発色の吸光度を測定するデジタルパックテスト® を濁度測定に利用した検出計です。
同梱の取扱説明書は通常の使用に合わせて記載しております。）

株式会社 共立理化学研究所
KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab.,Corp.
〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11
TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666
http://kyoritsu-lab.co.jp kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp

# 土壌油分検出計

## 操作に関する注意

1. 対照液に使用する専用カップと検液に使用する専用カップは同じものを使用してください。
2. 外気温より液温が極端に低い場合、専用カップに結露が生じて曇り、表示値が高くなります。
3. 専用カップ内壁に気泡等が付着すると表示値が高くなりますので、付いた場合は専用カップを指ではじくなどして、できる限り取り除いてください。
4. 専用カップの転倒、取り忘れ等で本体（特に測定部）に対照液や検液がこぼれないように十分注意してください。
   万一、こぼれた場合には、直ちに拭き取り、軽く水を含ませた柔らかい布で数回拭いてください。
5. 専用カップがセットされていない時に表示される数字は無効です。

## 専用カップの取扱い注意

1. 専用カップの幅の狭い側面が光路になりますので、幅の広い面を持ってください。
2. 測定部に専用カップをセットするときは、液滴や指紋などの汚れがないように表面をきれいに拭き取ってください。
3. ガイドを手前にして測定部にセットしてください。逆にすると入りません。
4. 測定後の専用カップは、水で洗浄して保管してください。
5. キズや汚れがついていると誤差を生じる原因になりますので、適宜新しいものに交換してください。
6. 専用カップはポリスチレンでできています。廃棄する際は各自治体の指示に従い処分してください。
7. 専用カップ（10個入り 型式 WAKーCC10）は別売しています。弊社までお問い合わせください。